



下野市立南河内第二中学校

平成29年度

第 8 号

校長室だより

H29. 9. 12

発行者

上野 保久

多くの部が新人に切り替わりました。～部活動の抱負～

多くの部が新人に切り替わりました。先輩の後を引き継ぎ、その重責を感じている生徒もたくさんいることと思います。どの部も、これからの目標を立て、その目標を達成するために意気込みをもってこの夏の練習や活動に励んできたことでしょう。地区新人大会を間近に控え、今回も、部長や代表生徒に抱負を語ってもらいました。

バスケットボール部女子 部長 N・N

今年の女バスは例年と比べて人数がとても少なく、そのためつらい場面もこれからは数多くあると思います。しかし、チーム一丸となって試合で成果を出せるように日々の練習にしっかりと取り組みます。そして、県大会に出場して、一試合でも多く勝ち進むことを目標に、これからの部活動を頑張ります。

バスケットボール部男子 部長 H・H

僕たち男子バスケットボール部の目標は、県大会に出場し、一回戦を突破することです。この目標を達成するためには、みんなの心を一つにし、一人一人が大きな声を出して、いい雰囲気をつくることが不可欠です。先日の支部大会では、3位という悔しい結果に終わってしまったので、心を切り替えて、日々頑張っていきたいです。

ソフトテニス部女子 部長 H・N

「団体戦で県大会に行く!」という目標をみんなで共有し、そのためにはどうしたらよいか考え、ディスカッションしていきます。また、辛い外周走や厳しい練習を無駄にせず、結果につなげていきたいです。そして、毎日ご指導してください。O先生、S先生を今期こそ県大会に連れて行きます。よろしくをお願いします。

ソフトテニス部男子 部長 鈴木 匠士

三年生が引退して1ヵ月がたちますが、二年生と一年生で練習をすることに慣れない日々が続いています。しかし、三年生の先輩方に教えていただいた、礼儀正しく、一つ一つの試合を大切にプレーすることを常に心がけていきたいです。そして、H先生、C先生のご指導のもと、二年生10名、一年生10名で団結し、県大会に出場したいです。

バドミントン 部長 S・M

私は、新部長として、活気があってまとまりのあるバドミントン部にしたいです。そのために、チームみんなが積極的に行動し、声を出すことを心がけたいと思います。

新人戦の目標は、一人一人が「絶対勝つ!」という思いで試合に臨み、一球一球、シャトルを最後まであきらめずに追い続けて、全員で勝ち進んでいきたいです。応援、よろしくをお願いします。

サッカー部 部長 K・Y

僕はサッカー部の部長として、『態度』をしっかりとしたいです。練習の時や試合の時も感謝の気持ちをもって部活動に取り組み、部員も同じ意識で頑張れるように自分が引っ張っていきたいです。

また、大会では地区予選を突破し県大会に出場できるよう、日々の練習から努力を重ねていき、成長して戦えるチームにしたいです。

応援よろしくをお願いします。

吹奏楽部 代表 K・K

私にとって大きな存在である先輩方と演奏できるのも残りわずかです。夏椿祭では、精一杯のサポートをし、みんなの心に響く音を奏でたいと思っています。

そのために私は、日頃の態度を見直し、みんなの心を一つにしていきたいです。そして、頼もしい先輩方が引退してしまっても、残してくれたものを引き継ぎ、また新たなハーモニーを響かせていきたいと思っています。

美術部 部長 H・K

私達美術部は、一人一人がコンクールの入賞を目標に、日々創作活動をしています。先輩方が引退し、今まではいろいろ教えていただく側だったのですが、それが逆になり、教えていく側になるのだと思います。

教えていただいたことを活かし、楽しく、明るく、一生懸命活動できるように頑張りたいと思います。



剣道部 部長 I・H

私たち剣道部は、5人というとても少ない人数の中、新人戦に向けて、日々の稽古に励んでいます。あいさつ、返事などの基本的なことを、一人一人が意識して、団結力のあるチームにしていきたいと思います。そして、新人戦で個人・団体ともに、県大会出場を目指して、頑張っていきたいと思います。

バレーボール部 部長 A・R

私たちバレーボール部は、地区大会優勝、県ベスト16を大きな目標として活動しています。大きな声を出し、何事も我慢し、笑顔でバレーボールができるチームになりたいです。私は部長としての自覚をもち、チームのために働けるよう頑張ります。そして、約1年間、このチームで目標達成できるよう頑張っていきます。

野球部 部長 T・D

今年のチームの目標は、県大会に出場することです。そして、昨年先輩方が果たすことができなかった県大会一回戦突破を目指します。今年のチームの特徴は、活気があり、元気なところ。この特徴を持ち味に、ピンチの時でもエネルギーあふれる野球をし、目標を果たすようにチームを引っ張っていきたくたいです。

卓球部男子 部長 O・S

僕たち卓球部男子は、26名で日々練習を頑張っています。僕は部長としての責任をもって、部員のみんなをまとめていきたいと思っています。僕たちの目標は、県大会に出場し、一回戦を突破することです。そのためには、卓球部員全員が一丸となって真剣に練習に取り組む必要があると思います。目標が達成できるように、卓球部員全員で頑張りたいです。

卓球部女子 部長 I・M

私たちは1年生3名、2年生3名という少ない人数で活動しています。私たちの目標は、団体で県大会に出場することです。部長として、みんなをまとめられるように、そして、先輩たちを越えられるように精一杯頑張りたいと思います。また、次の地区新人大会では、団体でベスト4を目指して、みんなで力を合わせて、練習に取り組んでいきたいと思っています。



お知らせ

○ 放課後の自習室について

8月19日に行われた市の「子ども議会」で中学生議員から要望があり、それを受けて、市内各中学校に「自習室」を設置することになりました。

本校では、一斉下校の日等以外の日に、2階の学習室を放課後に開放したいと思います。ルールとしては、利用生徒が「利用ノート」に名前と時間を記入し、最長部活動終了時間まで学習してよいことにしたいと思います。

わずかな時間でも、有効に活用してもらえればと思っています。

校長室の窓から

○ 9月2日(土)の「親子除草活動」では、たいへんお世話になりました。今年は、『セルフコントロール』とともに『愛校心』を育てることに力を入れようと、生徒や教職員にもその話をしてきました。本年度2回目の「親子除草活動」の様子にも、『愛校心』が感じられました。“学校をきれいにしよう”という一つの目的に向かい、心を込めて取り組むことの喜びを感じました。清々しい、幸せな気持ちで活動を終わりました。ありがとうございました。

○ 9月8日(金)放課後、「親子除草活動」でやり残した植え込みの剪定をしていた時、後ろから「さようなら」と挨拶をされました。驚いて振り返ると3年生の男子生徒がにこにこしていました。次に通った生徒も、その次の生徒も、みんなにこやかに挨拶をしていきました。その中で、「ありがとうございます。」という声を聞きました。思わず、本校の教頭をしていた10年前のあの日のことが蘇りました。植え込みの剪定をしていた時、「ありがとうございます。」の言葉を聞き、その心遣いに涙が出そうになったことを思い出したのでした。“私たちの学校をきれいにするために頑張ってくださいありがとうございます。”という、相手を思いやった、また、相手の行為に報いようとする言葉に感じ入ったのです。その後も下校する生徒や外周を走る生徒たちから挨拶を受け続けました。その挨拶の言葉の中に含まれている“ありがとうございます。”を感じながら、心地よい汗をかくことができました。